

令和8年度 荒川上流河川事務所 事業概要

令和8年度の国土交通省 荒川上流河川事務所における
河川事業のポイントを紹介します。

荒川は、我が国の社会経済活動の中枢を担う東京都及び埼玉県を貫流する国土管理上最も重要な河川の一つです。流域内には人口・資産が集積しており、ひとたび氾濫すると、地域の市民生活へ甚大な被害が及ぶとともに、下流域に集中する行政機関・企業等や交通網等への影響も考えられ、日本全体に与える影響も甚大となります。

このため、荒川上流河川事務所では、流域のあらゆる関係者が協働して流域全体で水害を軽減させる「流域治水」を推進するとともに、災害から生命・財産を守り住民の皆様が安心して暮らせるよう河川整備等ハード・ソフト一体の水災害対策や、河川環境の整備と保全などに取り組んでまいります。

○ポイント

1. 水害のない安全な地域づくりを目指した流域全体の治水安全度の向上
2. 危機管理対策の推進
3. 河川を基軸とした生態系ネットワークの形成
4. 洪水被害の軽減及び安定した生活用水等の確保
5. 安全性を持続的に確保するための維持管理

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ 東京都庁記者クラブ 川越新聞記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 荒川上流河川事務所

電話：049-246-6359

メール：ktr-arajo@mlit.go.jp

副所長（工事） 小林 （内線：204）

副所長（調査・計画） 井原 （内線：205）

工務課 課長 道津 （内線：311）

令和8年度 荒川上流河川事務所 事業概要

1. 水害のない安全な地域づくりを目指した流域全体の治水安全度の向上

荒川流域全体の治水安全度を向上させ、水害のない安全な地域づくりに資するため、堤防等の整備を引き続き実施しています。

- (1) 荒川中流部改修 別紙－1, 2, 3
- (2) 古南用水樋管改築 別紙－4
- (3) (仮称)都幾川遊水地整備 別紙－5

2. 危機管理対策の推進

洪水時や大規模地震時における災害復旧活動に資する施設の整備を進めるとともに、沿川自治体と連携し被害の最小化を図ります。

- ・西遊馬地区河川防災ステーション 別紙－6

3. 河川を基軸とした生態系ネットワークの形成

荒川の自然環境の保全・再生を図り、魅力ある地域づくりに資するよう取り組みを進めます。

- (1) 荒川中流部自然再生事業 別紙－7
- (2) 上尾市かわまちづくり 別紙－8
- (3) 熊谷市荒川かわまちづくり 別紙－9

4. 洪水被害の軽減及び安定した生活用水等の確保

荒川の洪水被害の軽減及び東京都民や埼玉県民の生活用水を安定的に確保するため、荒川第一調節池の適正な維持管理を行うとともに、水資源の有効利用を図るため上流ダム群との統合管理を実施します。

- ・荒川第一調節池の維持管理・荒川ダム統合管理 別紙－10

5. 安全性を持続的に確保するための維持管理

緊急時の適切な施設管理、通常時の安全で快適な河川利用が図れるよう、巡視・点検等適切な日々の河川管理を実施します。

- ・日常の維持管理(河川の巡視・点検・堤防除草・修繕等) 別紙－11

令和8年度 荒川上流河川事務所 予算額

令和8年度の荒川上流河川事務所の事業費は約53億円です。

(単位:百万円)

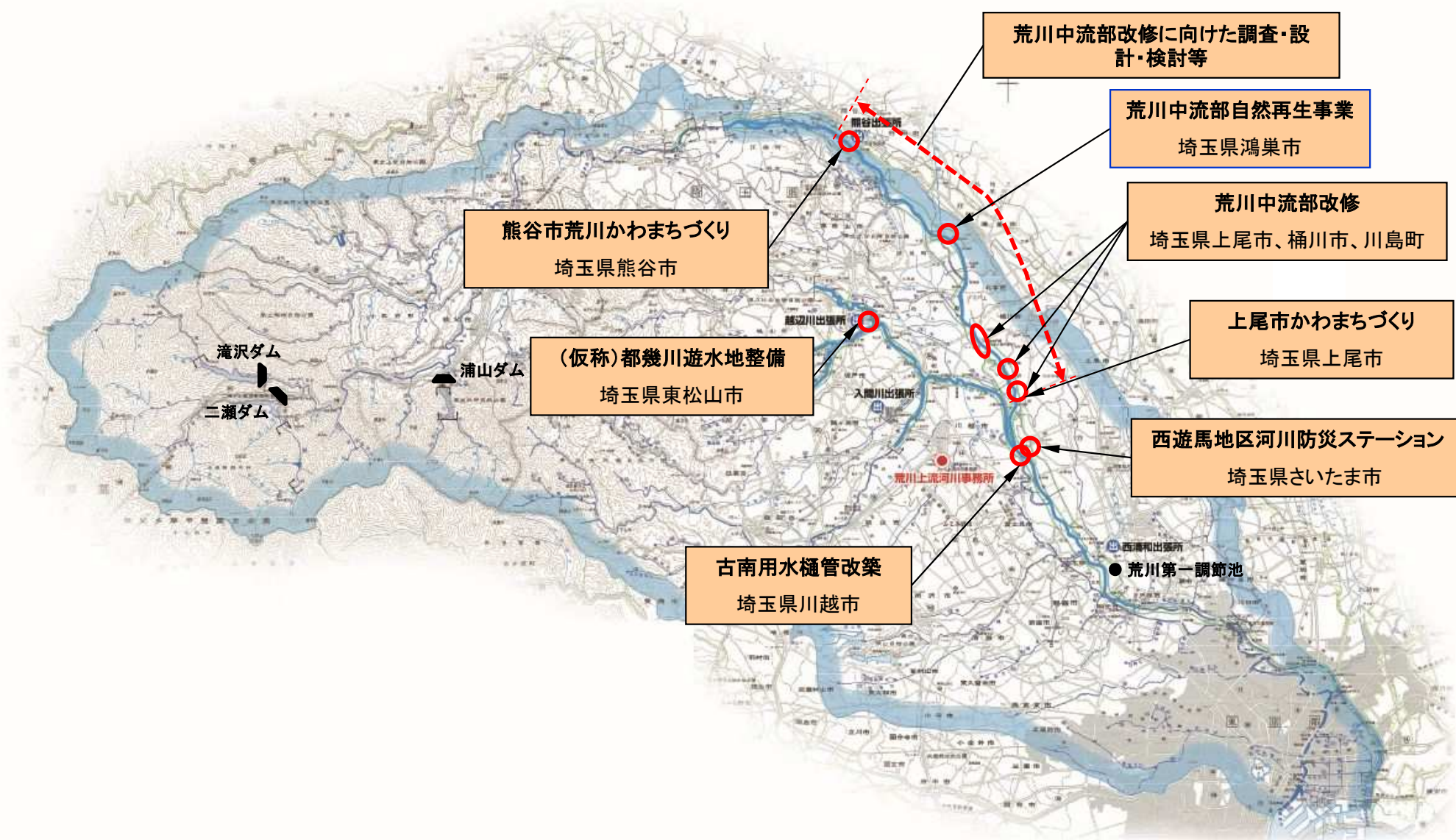
費目	令和7年 当初 ①	令和7年 補正等	令和8年 当初 ②	伸率 ②/①	令和8年度事業内容(実施予定地区)	備考
一般会計						
河川整備事業費(河川)	4,382	1,456	4,485	1.02		
河川改修費 (一般河川改修事業)	2,658	828	2,500	0.94	荒川中流部改修(埼玉県上尾市、桶川市、川島町) 古南用水樋管改築(埼玉県川越市) (仮称)都幾川遊水地整備(埼玉県東松山市)	
河川維持修繕費	1,724	560	1,903	1.10	河川管理施設の修繕、堤防除草、河川巡視等	
河川工作物関連応急対策事業費	-	68	82	-	水門・樋管の設備改善	
河川整備事業費(ダム)	710	36	713	1.00		
堰堤維持費	710	36	713	1.00	荒川第一調節池の管理・荒川ダム統合管理	
都市水環境整備事業費	91	-	70	0.77		
総合水環境整備事業費	91	-	70	0.77	荒川中流部自然再生(埼玉県鴻巣市) 水辺整備 上尾市かわまちづくり(埼玉県上尾市) 水辺整備 熊谷荒川かわまちづくり(埼玉県熊谷市)	
総合流域防災事業費	-	27	-	-		
総合流域防災対策事業費	-	27	-	-		
河川等災害関連事業費	1,527	1,040	-	-		
河川等災害関連事業費	1,527	1,040	-	-		
合計	6,710	2,559	5,268	0.79 (1.17)		

※上記の他、工事諸費等がある。

※各合計値はそれぞれ百万円未満を四捨五入しているため、端数において一致しないものがある。

※合計の欄の()内の伸率は、令和8年当初と令和7年補正等の合計を令和7年当初で除した値。

令和8年度 荒川上流河川事務所 事業実施箇所 概略位置図



※概略位置図については、令和7年度補正予算実施箇所及び令和8年度当初予算実施箇所を示している。

あらかわちゅうりゅうぶかいしゅう

荒川中流部改修

事業の概要

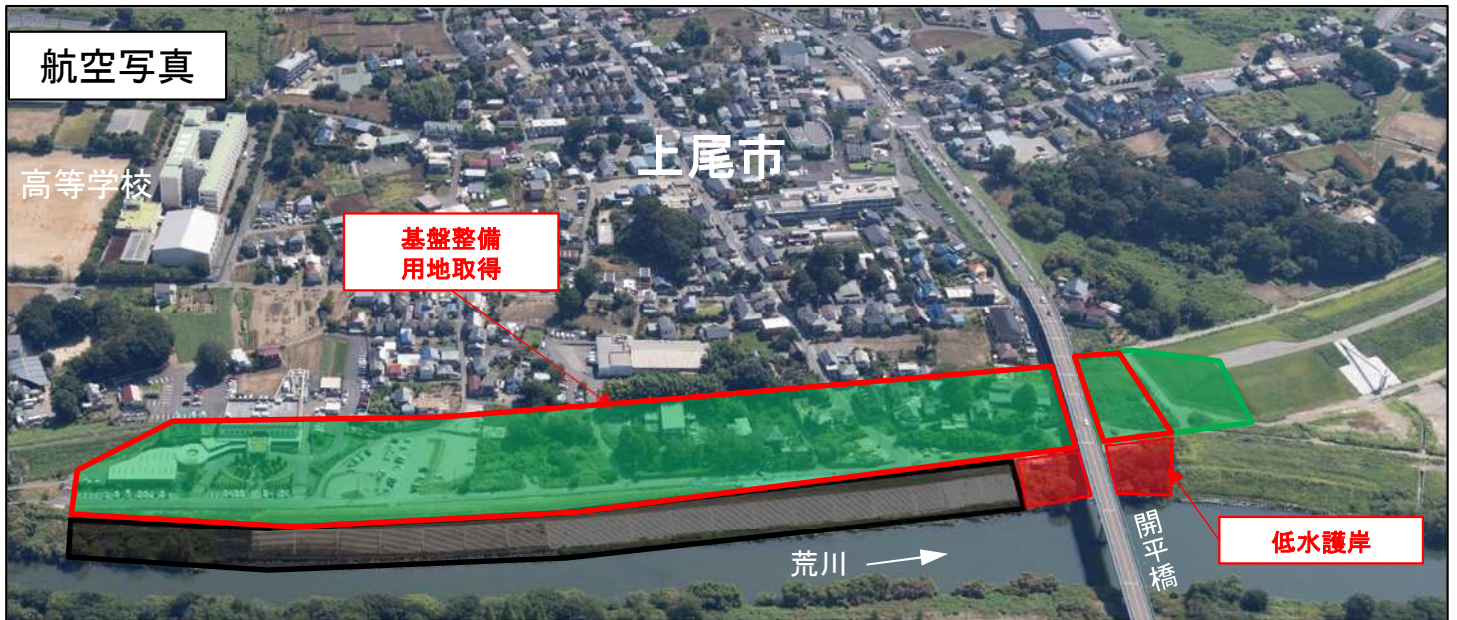
令和元年東日本台風において浸水被害のあった、荒川中流部の無堤部及び堤防の幅、高さが不足している区間について、洪水を安全に流下させるために必要な堤防整備等を実施し、流域の安全・安心を確保します。

令和8年度実施予定

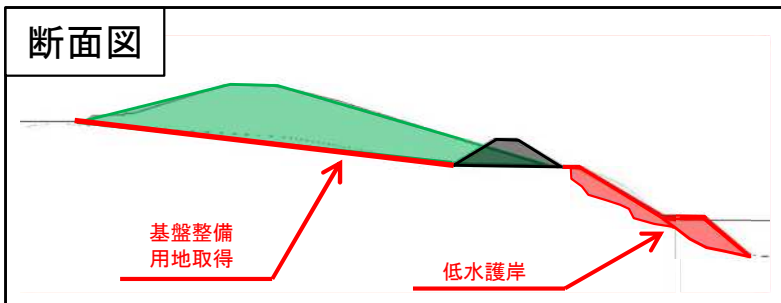
上尾市平方地区で低水護岸の整備、基盤整備及び用地取得を実施します。

事業の効果

堤防整備により地域の治水安全度の向上を図ります。



断面図



凡例

	令和7年度まで
	令和8年度実施
	令和9年度以降

あらかわちゅうりゅうぶかいしゅう

荒川中流部改修

事業の概要

令和元年東日本台風において浸水被害のあった、荒川中流部の洪水を流下させるために必要な断面が確保されていない区間について、河道掘削等を実施し、流域の安全・安心を確保します。

令和8年度実施予定

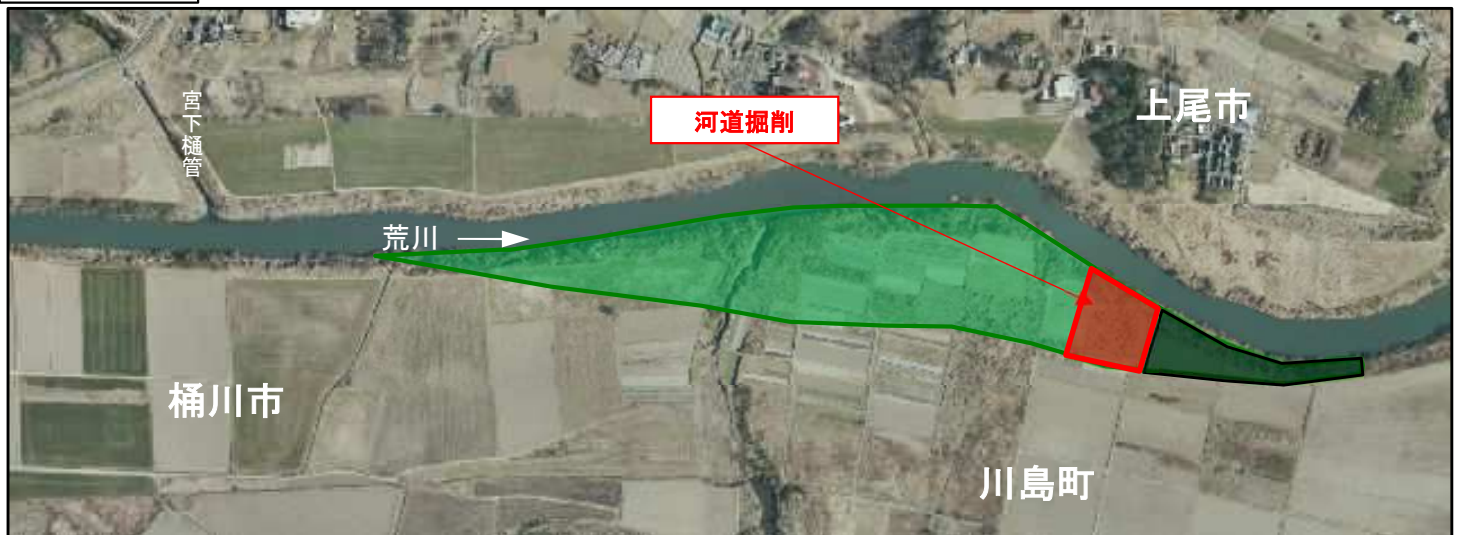
川島町出丸中郷地区において、河道掘削を実施します。

事業の効果

河道掘削により、洪水時の水位を下げることで地域の治水安全度の向上を図ります。

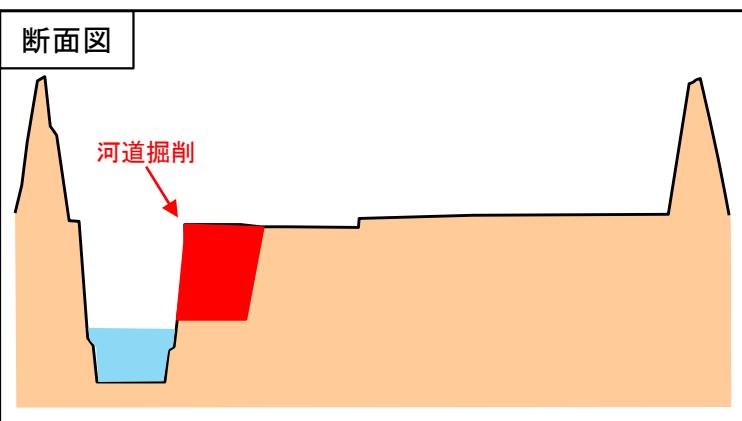


航空写真



※河道掘削範囲は今後変わる可能性があります。

断面図



凡例

- 令和7年度まで
- 令和8年度実施
- 令和9年度以降

あらかわちゅうりゅうぶかいしゅう

荒川中流部改修

事業の概要

令和元年東日本台風において浸水被害のあった、荒川中流部の無堤部及び堤防の幅、高さが不足している区間について、洪水を安全に流下させるために必要な堤防整備等を実施し、流域の安全・安心を確保します。

令和8年度実施予定

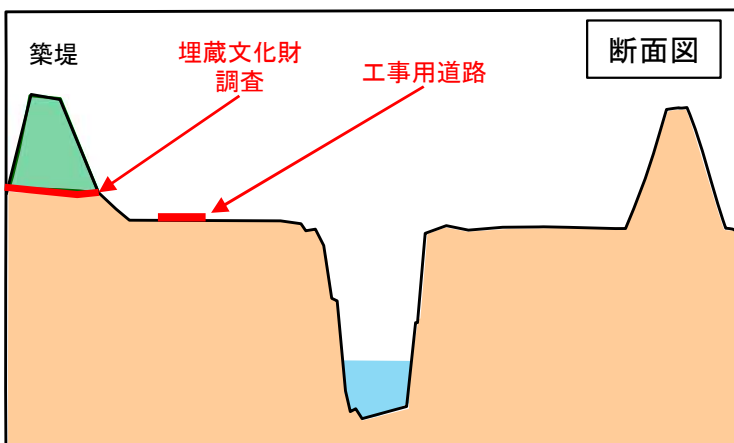
桶川市川田谷地区の堤防整備のための埋蔵文化財調査及び工事用道路の整備を実施します。

事業の効果

堤防整備により地域の治水安全度の向上を図ります。



航空写真



凡例

- 令和7年度まで
- 令和8年度実施
- 令和9年度以降

こなんようすいひかんかいちく
古南用水樋管改築

事業の概要

荒川右岸のJR川越線橋梁付近の古南用水樋管について、堤防整備に向けた樋管改築を実施します。

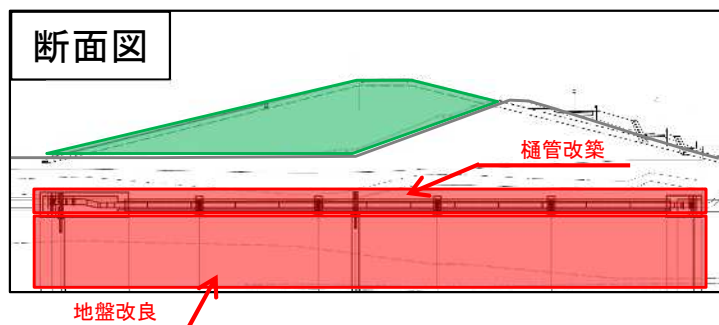
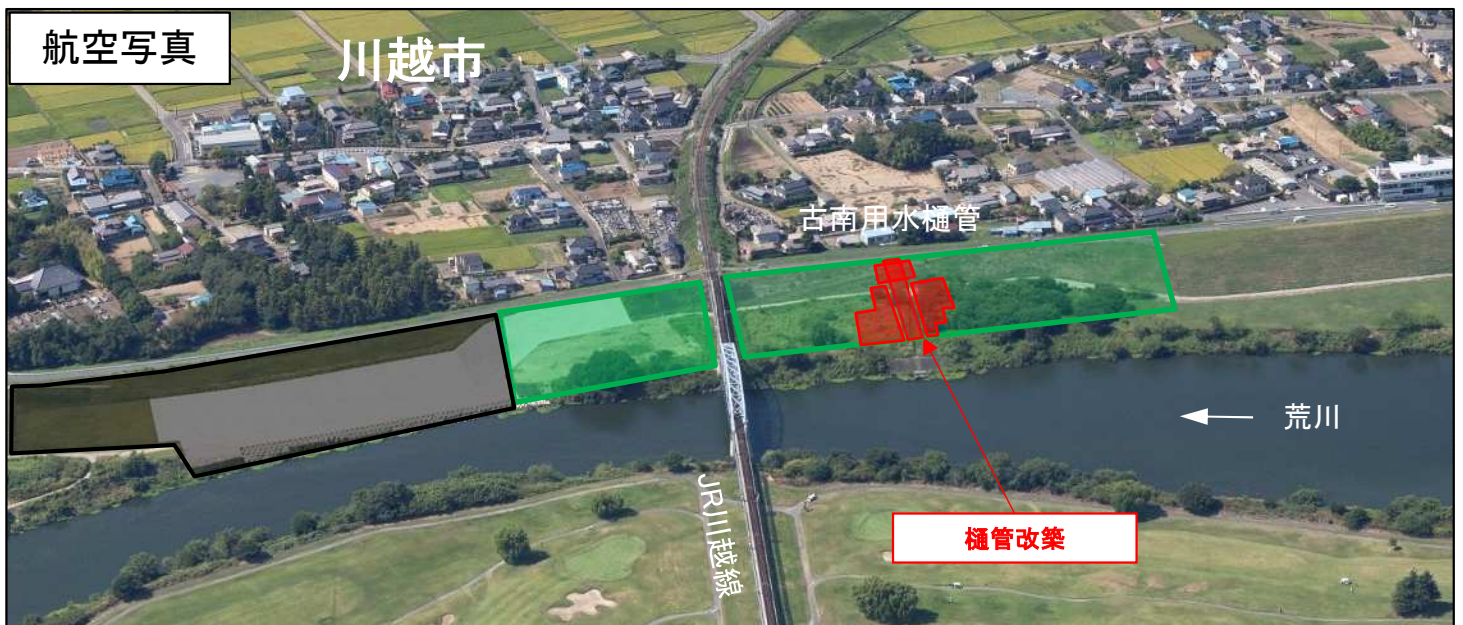
樋管改築後は、洪水を安全に流下させるために必要な堤防整備を実施し、流域の安全・安心を確保します。

令和8年度実施予定

川越市古谷本郷地区において、樋管改築のための仮設工（鋼矢板二重締切工）を実施します。

事業の効果

地域の治水安全度の向上を図るため、堤防整備のための樋管改築を行います。



凡例

	令和7年度まで
	令和8年度実施
	令和9年度以降

ときがわゆうすいちせいび
(仮称)都幾川遊水地整備

事業の概要

都幾川と越辺川の合流点付近に、遊水地を整備し、洪水時には、川の水を遊水地に取り込むことにより、遊水地上下流の水位を下げ、地域及び流域の安全・安心を確保します。

令和8年度実施予定

東松山市正代・早俣地区において、工事用道路等の整備を実施します。

事業の効果

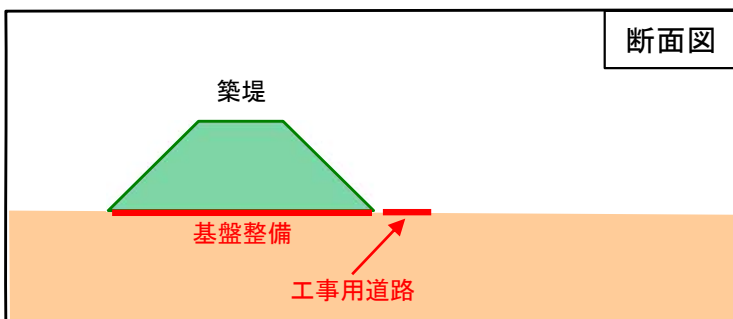
河川の水を遊水地に取り込むことにより、遊水地上下流の水位を下げ、地域及び流域の治水安全度の向上を図ります。



航空写真



断面図



凡例

	令和7年度まで
	令和8年度実施
	令和9年度以降

あらかわちゅうりゅうぶ しぜんさいせいじぎょう
荒川中流部自然再生事業

- 荒川流域エリアにおいて、関係機関が連携し、多様な主体の協働・連携により、コウノトリ・トキを指標（シンボル）とした水辺環境の保全・再生とともに、地域振興・経済活性化に取り組み、エコロジカル・ネットワーク形成による魅力的な地域づくりを目指す「荒川流域エコネット地域づくり推進協議会（H29設立）」の取組を進めています。
- 協議会構成組織：学識経験者、鴻巣市、桶川市、北本市、川島町、吉見町
 埼玉県、関東地方整備局、荒川上流河川事務所



事業の概要

荒川中流部では、河川敷の乾燥化に伴う湿地面積の減少、湿地の質の変化（在来湿生草地の減少）、外来植物群落の増加により、多様な生物の生息・生育環境が失われつつあります。また、排水樋管の排水路と河川（低水路）との落差があり、荒川と背後地側の魚類の移動が困難となっています。

本事業では、多様性のある湿地環境を取り戻すため、乾燥化した河川敷において掘削等を行うとともに、荒川と背後地側の連続性を確保することにより、コウノトリ・トキを指標（シンボル）とした多様性のある動植物が生息・生育・繁殖できる自然環境の再生を進めるとともに、関係機関との連携により、エコロジカル・ネットワーク形成による魅力的な地域づくりを目指す各種取組を進めています。

整備イメージ



令和8年度実施予定

エコロジカル・ネットワーク形成のため効果的な推進計画の検討を行います。

事業の効果

湿地再生や堤内外地の連続性の確保により、多様性のある湿地環境を取り戻し、動植物が生息・生育・繁殖できる自然環境を再生します。

あげおし
上尾市かわまちづくり

事業の概要

上尾市平方地区では、令和元年度東日本台風による浸水被害が発生し、これに対し堤防整備により地域の安全・安心を担保した上で、側帯や坂路・階段等の整備により、交流の場としての活用を図ります。

上尾市平方地区は舟運で栄えた歴史を持ち、歴史資源が豊富な地域であるため、地域の歴史の伝承の場としての利用を図ります。

また、サイクリング利用の立ち寄り拠点化・まちなか散走への誘導、上尾丸山公園との連携を通じて、市内各所と連携した広域的な利用を図ります。



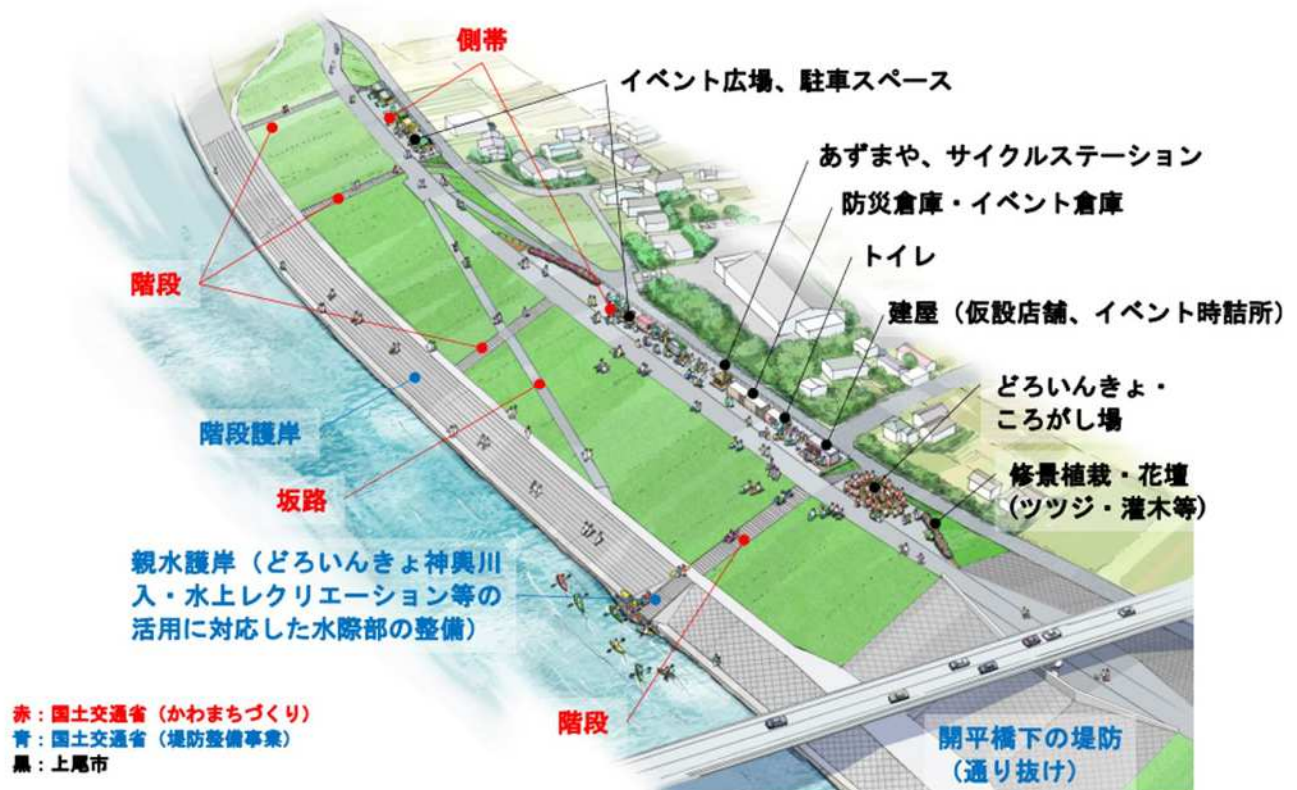
令和8年度実施予定

事業推進のため調査検討を行います。

事業の効果

令和元年度東日本台風による浸水被害に対し堤防整備により地域の安全・安心を担保した上で、側帯や坂路・階段等の整備により、交流の場としての活用を図ります。

整備イメージ



くまがやしあらかわ
熊谷市荒川かわまちづくり

事業の概要

熊谷市では、人口減少、高齢化社会に対応するため、老朽化した市民体育館の改修に伴い、交流人口や関係人口拡大の契機としてとらえ、隣接する荒川公園の再整備と一体となった新たな交流拠点整備により、熊谷らしさを活かした交流の場としての活用を図ります。

熊谷市は荒川の西遷、旧熊谷堤、舟運と中山道の歴史など、歴史資源が豊富な地域であるため、地域の歴史の伝承の場としての利用や水害の歴史や災害リスクなどの情報発信の場、地域防災活動支援の場としての利用を図ります。

また、近接する荒川大麻生公園（野鳥の森）や荒川の扇状地に広がる砂礫河原特有の自然環境を活かした自然環境保全、学習、水辺の憩いの場としての利用を図ります。



令和8年度実施予定

事業推進のため調査検討を行います。

事業の効果

堤防整備により地域の安全・安心を担保した上で、側帯や坂路・階段式護岸等の整備により、交流の場としての活用を図ります。

整備イメージ



(出典)熊谷市荒川かわまちづくり計画書

あらかわ だいいち ちょうせつち

いじ かんり

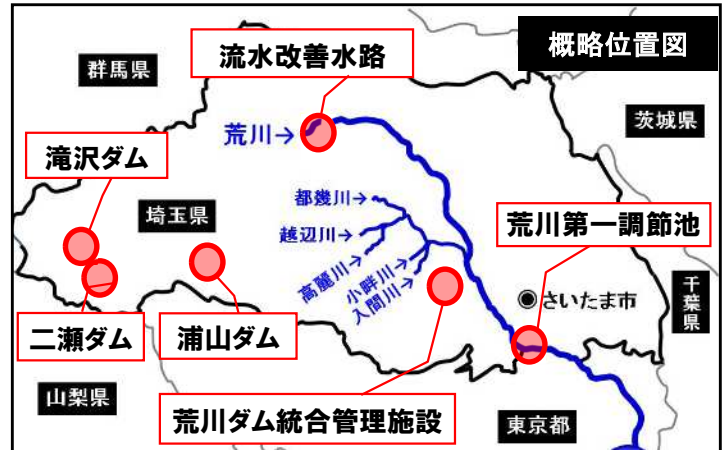
あらかわ

とうごう かんり

荒川第一調節池の維持管理・荒川ダム統合管理

事業の概要

荒川の洪水被害軽減及び水資源の有効活用を図るため、荒川第一調節池の維持管理や荒川水系ダム群（二瀬ダム、荒川第一調節池、浦山ダム、滝沢ダム）の統合管理を実施します。



令和8年度実施予定

荒川第一調節池の維持管理

- ・実施内容：施設の維持管理
浄化機場ポンプ設備修繕工事

荒川ダム統合管理

- ・実施内容：河川流況の監視（低水管理）・荒川水系ダム群（二瀬ダム、荒川第一調節池、浦山ダム、滝沢ダム）の統合管理
流水改善水路や緩勾配魚道の維持管理



○荒川第一調節池諸元

洪水調節容量：3,900万 m^3 貯水容量：1,060万 m^3
 調節池面積：約5.8 km^2 貯水池面積：約1.18 km^2

にちじょう いじかんり ていぼうじょそうとう
日常の維持管理(堤防除草等)

事業の概要

荒川上流河川事務所管内の堤防・水門・樋門・樋管・排水機場等の河川管理施設の機能を維持し、河川の持つ治水・利水・環境の機能を保つため、施設の維持修繕及び堤防除草・河川巡視等を実施します。



令和8年度実施予定

堤防除草

- ・堤防除草は、堤防の点検や洪水等の河川の情報把握のため、年2回実施します。

河川管理施設維持修繕

- ・洪水時等に確実な操作や機能を発揮できるよう河川管理施設の点検及び維持修繕を実施します。
- ・河川の適切な維持のため塵芥処理を実施します。

河川巡視

- ・不法行為等の早期発見、河川管理施設の状況把握、水質事故等の早期発見等により、適切な河川管理を行うため河川巡視を実施します。



除草状況



河川巡視



不法投棄状況



水門等点検